

ノロウイルス食中毒 注意報発令！

ノロウイルスは嘔吐、下痢、腹痛、発熱などの症状を引き起こす食中毒の原因となるウイルスで、主に冬場を中心として流行します。

主な原因は、ノロウイルスに感染した調理従事者の手などを介して、食品を汚染させること（2次感染）によるものです。

また、ノロウイルスは二枚貝の内臓に蓄積されていることもあるので、取り扱いに注意しましょう。

★予防のポイント

調理者の感染を防ぐ

- ノロウイルスの感染予防には**手洗いが最重要です！**
- 外から帰ってきた後や食事前の手洗いを日常から徹底しましょう。
- また、家庭内での感染も起きやすいので、調理者は家族の健康状態にも注意しましょう。



調理時に注意すること

- 加熱して食べる食品は、**中心部までしっかり加熱**しましょう。
(中心部85℃以上で1分間以上)
- 食器、調理器具は使用の都度、**洗浄・消毒**をしましょう。
- 調理前、トイレの後の**手洗いを徹底**しましょう。
- 調理者は、下痢や風邪に似た症状のある場合は、食品を直接取り扱う作業に従事しないようにしましょう。
- ノロウイルスに感染しても、症状が現れずに便にウイルスを排出している場合(不顕性(ふけんせい)感染)があります。**健康状態にかかわらず日頃から手洗いの徹底を心掛け**ましょう。



中心温度85℃以上、
1分間以上
岡山県マスコット ももっち



注意！

★ ノロウイルスには「× アルコール」や「× 逆性石けん」は効果が期待できません！
「○ 次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)」を使用しましょう。

★ 手指は、石けんをよく泡立てて**しっかりもみ洗い**し、水で十分にウイルスを洗い流すことが大切です。